

航空業界へ羽ばたく

中日本航空専門学校 305人が卒業

関市迫間、中日本航空専門学校
の卒業証書授与式が16日、同校で行われ、航空業界のスペシャリストを目指す

卒業したのは航空整備士



安藤弘治校長から卒業証書を受ける卒業生の代表
＝関市迫間、中日本航空専門学校

備科172人、航空生産科59人、エアポートサービス科74人。在学中に一等航空運航整備士など各種航空整備士資格試験に124人が合格しており、航空関連企業などに就職する。就職内定率は7年連続で100%。

式で安藤弘治校長が各科の代表に卒業証書を授与し、「建学の精神である『技術者たる前に良き人間たれ』に基づき、正直で謙虚に明るく元気で失敗を恐れずチャレンジし続けてほしい」と式辞を述べた。卒業生を代表してエアポートサービス科の柏木秀隆さん(20)が「学んだ全てのことを生かし、航空業界で必ず貢献できるよう精いっぱい努力する」と決意を示した。

(足立泰弘)